

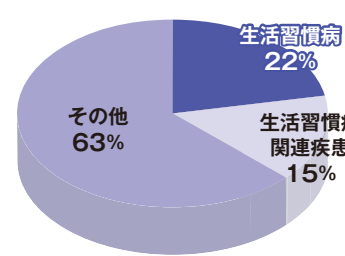
特定健診を受けましょう！



先月号では、皆さんの医療費をまかなうのに十分な税収を確保できなくなってきたため、平成24年度から、国民健康保険税の税率が引き上げになることをお知らせしました。

○医療費の1／3が生活習慣病！

平成21年5月現在、南越前町国民健康保険の医療費の内訳をみてみましょう。



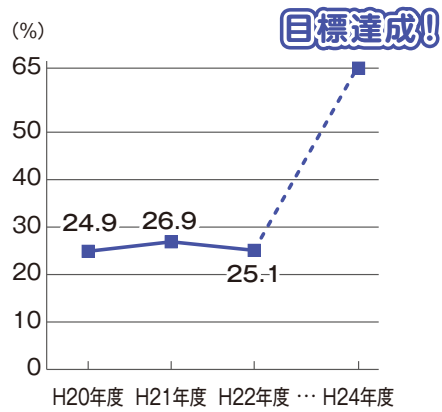
全体のおよそ1／3を占めているのが「生活習慣病」と「生活習慣病関連疾患」が原因で病院を受診されたことによる医療費です。生活習慣病はさまざまな合併症を併発しやすく、医療費をさらに押し上げることとなります。

※「生活習慣病」ってなに？

不適切な食事、運動不足、喫煙、過度の飲酒などの生活習慣に起因すると考えられる病気で、心臓病・高血圧症・糖尿病・がん・脂質異常症などをいいます。生活習慣病は別名「サイレント・キラー」ともいわれ、自覚症状があらわれたときには、取り返しがつかないほど進行していることもあります。

○特定健診の受診率 目標65%

国は、平成24年度までに特定健診の受診率を65％に達成するよう定めています。平成22年度の南越前町の国民健康保険加入者の受診率は25・1％となっており、目標達成には厳しい状況です。



○このまま受診率の目標が達成できなかったらどうなるの!?

平成24年度までに目標を達成できない場合は、達成率に応じて国民健康保険から支出している「後期高齢者医療制度への支援金」が増額される仕組みになっています。

特定健診を受ける人が少なければ医療費が増額するだけでなく、「後期高齢者医療制度への支援金」も増え、その結果、皆さんの納める国民健康保険税の増税へとつながります。



追加で集団健診を実施します！！

今年度も国民健康保険加入者で健診を受けられていない方が多くみられます。自分自身の健康管理のため、将来、金銭的な負担が増えることのないようぜひ受診してください。

日 時 11月24日(木)

●胃がん・大腸がん検診

午前7時～午前8時30分(受付時間)

●特定健診、肺がん・前立線がん検診、骨粗しょう症検診

午前9時30分～午前11時(受付時間)

会 場 南条保健福祉センター

持 ち 物 受診券および問診票、健康保険証、自己負担金(特定健診 1,500円)

※受診券および問診票がない場合は、再発行します。

特 典

①脳年齢計とボディーチェッカーの無料体験

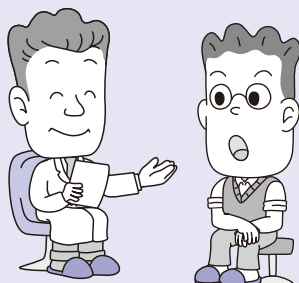
脳年齢や脳のストレス測定、指先の血流から健康度を測る機器が会場にやってきます。めったにない機会ですので、ぜひお越しください。

②会場までの無料送迎バス運行

無料の送迎バスを運行します。希望される方は、保健福祉課まで電話でお申込みください。

申込締切 11月11日(金) 期限厳守

※乗車場所や時間については、申込締切後に連絡します。



がん検診体験談募集！

町のがん検診を受けての体験談を募集します。応募いただいた体験談は、広報紙などで紹介し、がん検診の大切さや健康づくりに役立てていきます。

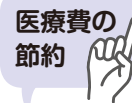
募集人数 先着3名

応募方法 保健福祉課まで電話でご応募ください。

応募締切 11月11日(金)午後5時30分

そ の 他 内容など詳細は応募された方にお知らせします。

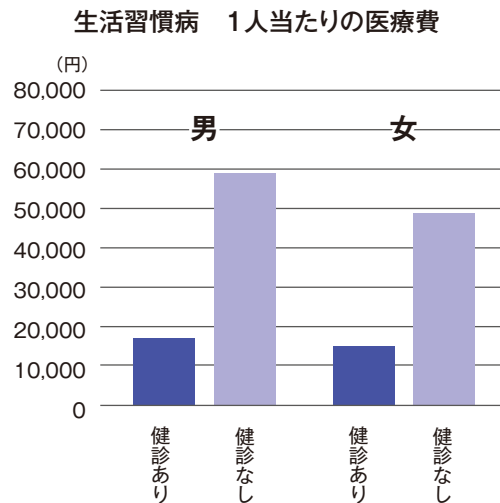
■問合せ 保健福祉課 ☎ 47-8007



○生活習慣病でも「特定健診」を受けている人と受けていない人では、こんな差が！

生活習慣病にかかる一人当たりの年間医療費を比較してみました。特定健診を受けている人と受けていない人では、なぜこのように違いがでるのでしょうか？

定期的に健診を受けるといことは、自分の体の状態を知り、病気の早期発見・早期治療につながり、生活習慣病の重症化や合併症の併発を抑えることになり、結果的に、医療費の抑制につながっていきます。



特定健診は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に当てはまる人とその予備群を発見し、生活習慣を改善するよう働きかけ、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の発症を未然に防いだり、重症化の予防を目的としています。

メタボリックシンドロームやその予備群の発見

早期の生活習慣の改善

医療費の抑制・削減

※メタボリックシンドロームのおよそ1／3に内臓に脂肪が蓄積した肥満(内臓脂肪型肥満)に加え、①高血圧②高血糖③高脂血症の危険因子が2つ以上ある状態のことです。

「自覚症状がない…」からと言って、健診の受診を先延ばしにしていますか？生活習慣病は気づかないうちに進行していきます。定期的な健診を受けて健やかな生活を送りましょう！